

HOSPITALITY | PUBLIC SPACE

## バンクーバー国際空港 (カナダ、ブリティッシュコロンビア州)



おもてなしは  
足元から  
バンクーバー  
国際空港

→ 「北米で最も優れた空港」賞の受賞歴を誇るバンクーバー国際空港。カナダでも有数の、利用客が多い空港のひとつです。1か月あたり100万人を超える利用客にサービスを提供するという負荷に耐えつつも、この空港の効率性と機能性は常に高く評価されており、疲労を感じている旅行者に静かで穏やかな環境を提供している点もしばしば称賛されています。

ケーススタディー:

バンクーバー国際空港  
(カナダ、ブリティッシュコロンビア州)



空港は地上で最も往来の激しい建物だと言う人もいるでしょう。毎年、何百万もの旅行者がフロアを歩き来しています。スーツケースを引っ張りながらの人もいれば、歩きながらコーヒーをこぼす人もいます。また、乗客用のシャトルカーやサービストラム、荷物カートによる摩耗も常にあります。カナダで2番目に旅客数の多い空港として、バンクーバー国際空港も酷使に耐えているのです。1990年代半ばに、国内線ターミナルの全面改修が実施されました。その後2005年には西シェブロン国際ターミナルの建設が始まりました。面積は、約3万6,000平方メートル。当時世界で3つしかない、エアバスA380に対応できる規模のターミナルのひとつとなりました。

新ターミナル建築の構想は、ターミナルと隣接する待合エリアの中に、静かで穏やかな空間を作るというものでした。その実現には、カーペットを敷くことで空間に柔らかさを演出できるかが重要なポイントでした。スタンテックアーキテクチャー社の設計チームにとっての最重要事項は、スタイルや色のバラエティに加え、耐久性のある素材を確実に選ぶこととなりました。落ち着いた美観を出すために、カスタムデザインのカーペットを作製し、その材料としてアントロン®ルーミナ™原着ナイロンが指定されました。同社のアソシエイトインテリアデザイナーであるジャニス・ヒックス

(Janice Hicks)氏によると、カーペットは、ブルー、ティールブルー、グリーンの流れのような陰影に僅かなアクセントとしてゴールドを入れてコーディネートした全7種類の模様で、バンクーバーの太平洋岸を模したスタイルにしたとのことでした。

当初、カーペット施工対象とするのは国際ターミナルビルのみでの予定でしたが、後にその範囲が国内線および西シェブロンターミナル全体に拡大されました。「耐久性があり、ライフサイクルが長く、メンテナンスのしやすいカーペットを選ぶことは不可欠でした」と、ヒックス氏は語ります。「私たちがアントロン®ファイバーを選んだのは、それがカーペットファイバー界のいわばキャデラック=高級車であり、原着ナイロンの突出した耐摩耗性と汚れの目立たなさ、そしてカラーバリエーションが決め手となったからです」。

ヒックス氏はまた、床がターミナル全体のガラス壁から射し込む大量の太陽光と紫外線にさらされることから、原着ナイロンが必須だったとも語っています。

建築マネージャー、ピーター・シュワルツェントルーパー(Peter Schwartzentruber)氏によると、厳しいメンテナンスプログラムにより、カーペットは最高の状態を維持しているとのことでした。「西シェブロンターミナルの年間利用旅客数は約500万人と予

想されているので、厳密な清掃管理が非常に重要です。カーペットのメンテナンスは、乗用型のカプセル化装置と定期的な温水抽出法とを組み合わせることで実施し、シミのほとんどは、24時間以内に除去しています。メンテナンス、シミの清掃、抽出の全工程は、IICRC S100基準および専門的カーペット清掃ガイド(Reference for Professional Carpet Cleaning)に従って実行しており、現場の技術者全員が、IICRCの認証を受け、現場管理者はより高度な熟練者として認定されています」と語りました。

「**耐久性があり、ライフサイクルが長く、メンテナンスがしやすい。**これが、カーペット選びにおいて不可欠なことです。」

— ジャニス・ヒックス (Janice Hicks)  
スタンテックアーキテクチャー社  
アソシエイトインテリアデザイナー

すべての努力と慎重に重ねてきたデザイン検討の成果がついに報われる時がきました。2007年、バンクーバー国際空港は世界をリードする航空輸送調査機関SKYTRAXの「北米ベスト空港(Best North American Airport)」賞を受賞しました。



→ アントロン®ルーミナ™原着ナイロンは、優れた耐摩耗性を備えると共に、太陽光による色褪せ、度重なる飲みこぼしによるシミ汚れ、業務用クリーニングに対しても耐久性を発揮します。

詳細はお近くのインビスタ社 ファイバーコンサルタントにお問合せください。  
インビスタ ジャパン合同会社 機能サーフェス部 Tel. (03)5511-0090 www.antron.jp

情報は発行時点のものであり、インビスタ社は情報の更新を行う義務は負いません。仕様は予告なく変更される場合があります。インビスタ社の製品は、最終的な利用形態によって性能効率が異なります。仕様については、インビスタ社までお問い合わせください。

© 2014 INVISTA. All Rights Reserved. アントロン®およびアントロン®商品群のマークとロゴは、インビスタ社の商標です。ここに掲載されている商標は各所有企業に帰属し、許可を得て使用しています。

JCS003-10/14

antron. 